

2025 年度 日本色彩教育研究会第 1 回理事会 議事録

日 時：2025 年 6 月 2 日(月) 19:30～20:30

場 所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者：

理事 20 名(委任状 2 名※下線を含む／理事総数 23 名)

茂木一司、赤木重文、名取和幸、穴澤秀隆、井上昌樹、大内啓子、大橋功、香月秀子、郡司明子、佐々木三公子、高橋延昌、竹内とも子、手塚千尋、中島千絵、名取初穂、西村德行、宮野周、茂木克浩、森香織、吉川暢子 (敬称略)

監事 2 名 (委任状 2 名含む)

松田陽子、新関伸也(敬称略)

議題

会長挨拶

第 1 号議案 2024 年度事業報告及び収支決算案承認の件
全員異議無く承認。

第 2 号議案 2024 年度監事会計監査の報告
大内理事より監査報告の代読が行われ、適法正確であることが報告された。

第 3 号議案 2025 年度事業計画及び収支予算案承認の件
全員異議無く承認。

第 4 号議案 その他

・2025 年度夏期研修会について

<本部>

「生成 AI を用いた活用事例と今後」(仮)をテーマとして 8/31(日)に日本大学芸術学部江古田校舎にて開催予定。

講座 1:「生成 AI を活用した美術・図画工作授業」(仮)豊岡大画

講座 2:「教育における AI の取り入れ方」(仮)久保田晃弘

<九州>

「色彩モノ語り」をテーマに 7/28(月)に中村学園大学にて開催予定。

講座 1:「色の配色コースター」吉川暢子

講座 2:「日本画の技法「焼箔」体験」川村愛

特別講演:「装幀が語る形や色」毛利一枝

報告事項

- ・支部報告 (活動報告と収支決算)
- ・会勢報告

大内理事より会勢報告が行われた。

・その他

審議した内容を確認し、20 時 30 分に閉会した。

以上

以下、理事会資料

- ・2025 年度 日本色彩教育研究会第 1 回理事会開催次第
- ・第 48 回九州色彩教育研究会リーフレット

2025 年度 日本色彩教育研究会第 1 回理事会 開催次第

日 時：2025 年 6 月 2 日(月) 19:30～21:00

場 所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者：理事 22 名(理事総数 23 名)

監事 2 名 (委任状 2 名含む)

議題

会長挨拶

第 1 号議案 2024 年度事業報告及び収支決算案承認の件

第 2 号議案 2024 年度監事会計監査の報告

第 3 号議案 2025 年度事業計画及び収支予算案承認の件

第 4 号議案 その他

- ・ 2025 年度夏期研修会について
本部、九州からの内容の説明
- ・ その他

報告事項

- ・ 支部報告 (活動報告と収支決算、活動報告)
- ・ 会勢報告
- ・ その他

資料

- ・ 2024 年度理事会報告書 (案) 本資料
- ・ 別添「第 48 回色彩研究会運営部会議.pdf」パンフレット参照

2024 年度事業報告

自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日

1. 刊行物

- (1) 新「色彩教育」 2024 Vol.42 No.1・2 合併号、2025 年 3 月 10 日発行
特集『多感覚と色彩教育』
- (2) 「カラーサークル」 vol.7、vol.8、vol.9、vol.10 を編集・発行。

2. 集会

(1) 第 74 回本部研修会

「ワークショップで学ぶ一色彩の基礎 3-多感覚×色彩の学び」

日時：2024 年 8 月 18 日(日)10:00～ 16:15

会場：日本大学藝術学部 江古田校舎西棟 2 階

開催形式：ハイブリット形式（対面＋オンライン）

受講費：会員¥3,000、一般¥6,000、学生¥1,500 オンライン受講（会員¥2,000、一般¥5,000）

参加者：47 名（対面 32 名、オンライン 15 名）

後援：一社）日本色彩学会関東支部

協賛：日本色研事業株式会社

<プログラム>

①開会挨拶 茂木一司

②第 1 セッション 「音をみる 色をきく」 10:05～11:45

講師：駒久美子氏（千葉大学）、島田由紀子氏（國學院大學）

③第 2 セッション「色は匂へと」 13:20～15:00

講師：若田忠之氏（湘南工科大学）

④トークセッション「多感覚で色を認知・表現するとはどういうことか？」

駒久美子氏×島田由紀子氏×若田忠之氏 15:15～16:15

茂木一司会長（司会）、名取和幸（コメンテーター）

(2) 第 40 回近畿色彩教育研究会

「色からひろがる子どもの世界」

日時：2024 年 8 月 6 日(火)・8 月 7 日(水)10:00～ 16:00

会場：大阪府立男女共同参画青少年センター 1F パフォーマンススペース

受講費：一般¥4,500、学生¥4,000

参加者：48 名（スタッフ含）

後援：大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、奈良県教育委員会

<プログラム>

8 月 6 日(火) 第 1 日目

A 講座(午前)「色にまなび、色にあそぶ」

講師：大橋功(和歌山信愛大学教育学部子ども教育学科教授)

B 講座(午後)「縁起と場の創造性」

講師：奥村高明(元文部科学省教科調査官、元日本体育大学教授)

8月7日(水) 第2日目

C 講座(午前)「色を動かす」

講師：団上哲(奈良県桜井市立朝倉小学校教諭)

D 講座(午後)「未来の遊びで世界をつくる」

講師：上田信行(同志社女子大学名誉教授、ネオミュージアム館長)

(3) 第47回九州色彩教育講習会

「色の魅力いろいろ」

日時：8月21日(水)10:00～16:00

会場：中村学園大学

参加者：44名(スタッフ含)

参加費：一般¥4,000円、会員・学生¥2,500(材料費¥500含む)

後援：福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

<プログラム>

①講座1 「色とかたちのブリコラージュ」

講師：平山隆浩(西日本短期大学教授)

②講座2 「革のトレイを造ろう」

講師：荒木スミ子(日展会友、日本色彩研究所認定講師)

③特別講演「制作の色・生活の色」

講師：田中千智(画家)

3. 会議

(1) 第1回理事会

2024年6月1日(土)19:30～21:00 オンライン開催

議題：2023年度事業報告及び収支決算 監査報告

2024年度事業計画及び収支予算

その他

支部報告

夏期研修会

近畿の休会について

刊行図書企画

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

(2) 総会

2024 年 8 月 18 日(土) 12:45～13:15

会場：日本大学芸術学部江古田校舎西棟 2F デザイン学科 C2 アトリエ
オンライン（ZOOM）による参加も併用して開催

議題：2023 年度事業報告及び収支決算承認の件、監査報告

2024 年度事業計画及び収支予算承認の件

支部規定について

その他

支部報告

夏期研修会

近畿の休会について

刊行図書企画

研究会の活性化について

議事結果：全員異議なく承認

報告事項：会勢報告

(3) 事務局会議

メールにて適宜実施。

4. 研究会・部会 活動

(1) 編集委員会＜色彩教育＞

新色彩教育 2024 Vol.43 No.1・2 合併号の企画、取材、座談会、原稿執筆依頼、編集制作を茂木会長、穴澤編集長を中心に実施。

(2) 編集委員会＜カラーサークル＞・＜色いろサロン＞

●「カラーサークル」

vol.7：「プロダクトデザインと色」24.6.1 発行

トピック執筆者：安岡義彦

vol.8：「美術・色彩教育は科学技術の進歩と共存できるのか」24.10.3 発行

トピック執筆者：高橋延昌

vol.9：「カラスクールの現場から Part1」25.1.10 発行

トピック執筆者：橋本実千代

vol.10：「カラスクールの現場から Part2」25.3.10 発行

トピック執筆者：吉川京子

●「色いろサロン」

第 7 回：「プロダクトデザインと色」24.6.28(金)20：00-21：00 開催

トピック執筆者による発表：安岡義彦

司会：名取初穂

参加者 会員：18 名、一般：2 名

第 8 回：「美術・色彩教育は科学技術の進歩と共存できるのか」 24.10.25(金)20：00-21：00 開催

トピック執筆者による発表：高橋延昌

司会：佐々木三公子

参加者 会員：16 名、一般：22 名(内、理事紹介者 22 名)

第 9 回：「カラスクールの現場から Part1」 25.1.31(金)20：00-21：00 開催

トピック執筆者による発表：橋本実千代

司会：名取初穂

参加者 会員：20 名、一般：13 名(内、理事紹介者 13 名)

第 10 回：「カラスクールの現場から Part2」 25.3.28(金)20：00-21：00 開催

トピック執筆者による発表：吉川京子

司会：名取初穂

参加者 会員：17 名、一般：0 名

3) 教材部会

「色彩ワークショップー初めての色彩ー」編集委員会 開催なし

4) 広報委員会

HP の更新を適宜実施

高橋理事、大内理事、佐々木理事を中心に実施

■近畿支部報告

テーマ 『 色からひろがる子どもの世界 』

日 時 令和6年8月6日（火）7日（水）10：00～16：00 参加者 48名（スタッフ含）

会 場 大阪府立男女共同参画青少年センター（ドーンセンター）パフォーマンススペース

主 催 日本色彩教育研究会 近畿色彩教育研究会

後 援 大阪府教育委員会 大阪市教育局 堺市教育局 奈良県教育委員会

演 題

- ・大橋 功「色に学び、色に遊ぶ」
- ・奥村高明「縁起と場の創造性」
- ・団上 哲「色を動かす」
- ・上田信行「未来の遊びで世界を作る」

第40回近畿色彩教育研究会 決算書

収入の部	予算額	決算額	内容
令和5年度繰り越し金	382921	382921	
雑費	2	2	10月 4月 利子
本部助成金	0	0	
協賛金	60000	133000	要項広告料 7社85000 展示料 6社48000
参加費	100000	113500	4500*19名 4000*7名
収入計	542923	629423	(A)

支出の部	予算額	決算額	内容
会場費	100000	137810	ドーンセンター 備品借用、時間延長、人件費等
印刷費	10000	10270	要項印刷(二次案内 要項)
講演研修講師料	150000	175000	講師謝金(交通費宿泊費含)
研修材料費	50000	39847	4講座分
事務費・通信費・諸経費	50000	33930	事務費、ZOOM使用料、切手、硬貨手数料、会費納入委託料等
予備費	182923	0	
支出計	542923	396857	(B)
差し引き残額		232566	(A)-(B)

※ 残額232566円は、本部に返納いたします。

令和6年9月1日

上記明細の通り、ご報告いたします。

近畿色彩教育研究会 代表 山崎 裕彦

近畿色彩教育研究会 会計 篠崎 明子

近畿色彩教育研究会 会計監査 杉本 哲也

■九州支部報告

テーマ：色の魅力いろいろ

日時：2024年8月21日(水) 参加者：44名(スタッフ含む)

会場・中村学園大学(福岡市)

主催「日本色彩教育研究会、九州色彩教育研究会」

後援：福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

講座：平山隆浩「色とかたちのブリコラージュ」、荒木スミ子「革のトレーを造ろう」

特別講演：田中千智「制作の色・生活の色」

第47回九州色彩教育研究会 会計報告 (令和6年11月15日)

※ 収入総額 ￥377,332

(収入内訳)

項 目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増 減	摘 要
繰越金	27,832	27,832	0	
会費	200,000	149,500	-50,500	4,000×28人・3,000×2人・2,500×11人・2,000×1人・1,000×2人
材料費	0	0	0	
色研本部拠出金	100,000	150,000	50,000	
日本色紙協力金	80,000	50,000	-30,000	
雑収入	0	0	0	
計	407,832	377,332	-30,500	

※ 支出総額 ￥343,402

(支出内訳)

項 目	令和6年度 予算額	令和6年度 決算額	増 減	摘 要
講師等謝礼	90,000	90,000	0	
同上旅費	5,000	5,000	0	
同上宿泊費	0	0	0	
会場費	15,000	19,910	4,910	中村学園大学
教材用具材料費	30,000	21,750	-8,250	トータルカラー・カラードフォルム・配色カード・色和紙・色画用紙・ボンド等
会議費	20,000	22,326	2,326	講師・スタッフ昼食 お茶
印刷費	10,000	18,680	8,680	案内状 要項
郵送費	50,000	12,628	-37,372	郵便切手・宅急便 他
準備費	70,000	25,000	-45,000	封筒・チラシ作成代
実行委員旅費	90,000	124,000	34,000	実行委員旅費 数回分
事務局費	0	0	0	
雑費	10,000	0	-10,000	
予備費	17,832	4,108	-13,724	
計	407,832	343,402	-64,430	

※残 額 ￥33,930

上記の通り報告します

事務局会計 香月 秀子

2024年度 日本色彩教育研究会 収支計算書
(2024年4月1日～2025年3月31日)

1. 収入の部

(単位円)

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会費	455,000	258,000	▲ 197,000	準会員3名、正会員(今年度分:42名)、 過年度分:4名 ・・25. 5.現在既に45名から振込あり。
賛助会費	620,000	120,000	▲ 500,000	日本色彩研究所10万、日文1万、秀学 社1万、色研事業には再請求中
研修会参加費(中央研)	100,000	82,500	▲ 17,500	参加者29名。講師・事務局含めて47名 参加。
イベント参加費	12,500	0	▲ 12,500	開催なし
色いろサロン参加費	20,000	2,000	▲ 18,000	一般参加者2名
販売収入	3,000	0	▲ 3,000	機関誌販売なし
広告掲載料	20,000	12,000	▲ 8,000	日本文教出版
支部助成金残額返金		232,506		近畿支部の活動休止に伴う助成金返
雑収入	20	1,224	1,204	受取利息三菱UFJ銀行
当期収入合計 (A)	1,230,520	708,230	▲ 522,290	
前期繰越金	3,430,091	3,430,091	0	
収入合計 (B)	4,660,611	4,138,321	▲ 522,290	

2. 支出の部

(単位円)

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
事業費	1,130,000	661,513	▲ 468,487	
機関誌等発行費	450,000	377,721	▲ 72,279	色彩教育Vol.43印刷費・発送費等。
研修会開催費 中央研	150,000	128,627	▲ 21,373	
イベント開催費	50,000	0	▲ 50,000	
色いろサロン開催費	20,000	5,165	▲ 14,835	外部講師一名
支部研修会助成費	150,000	150,000	0	九州支部150000円
委員会活動費	310,000	0	▲ 310,000	幼児の色彩・インクルーシブ教材
広報費	0	0	0	HPTメイン更新料、サーバー使用料、 2026年3月末まで支払い済み
管理費	34,000	165	▲ 33,835	
印刷費	10,000	0	▲ 10,000	
運搬通信費	5,000	165	▲ 4,835	支部助成金振込手数料
会議費	10,000	0	▲ 10,000	
事務局交通費	2,000	0	▲ 2,000	
備品消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
委託作業費	6,000	0	▲ 6,000	事務会計処理代・会費請求・機関誌発 送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	0	▲ 15,000	
当期支出合計 (C)	1,179,000	661,678	▲ 517,322	
当期収支差額 (A)-(C)	51,520	46,552	▲ 4,968	
次期繰越収支差額 (B)-0	3,481,611	3,476,643	▲ 4,968	
合 計	4,660,611	4,138,321	▲ 522,290	

3.資産の部

三菱UFJ銀行 普通口座	2,653,286-
郵便局	820,197-
現金	3,160-
合計	3,476,643-

監査報告書

会長提出の2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)における収支決算書について監査した結果、その適法正確であることを認めます。

2025年 5月 19日

日本色彩教育研究会

監事 新 関 伸 也



監事 松田陽子



2025 度事業計画

自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日

1.刊行物

- (1) 新「色彩教育」2025 vol. 44、1・2 合併号 を編集・発行する。
- (2) 「カラーサークル」vol. 11、vol. 12、vol. 13、vol. 14 を編集・発行する。

2.集会

中央（東京）・九州支部とも、対面またはハイブリッドによる夏期研修会を実施する。
「色いろサロン」をオンラインにて 4 回開催する。

3.総会の開催

第 12 回総会を開催する。開催方式についてはオンラインと対面による総会を実施する。

4.委員会・部会 活動

(1) 編集委員会

- (1-1) 「色彩教育」の制作を進める。
 - (1-2) 「カラーサークル」の制作および、「色いろサロン」の活動を進める。
- 「カラーサークル」は年 4 回発行予定。それに伴い、「色いろサロン」も 4 回開催予定。

第 11 回色いろサロン：「絵本の魅力と色彩教育」

7 月下旬(金)20：00-21：00 開催予定

トピック執筆者による発表：穴澤秀隆「あおくんはだれか」

司会：名取初穂

第 12 回色いろサロン「絵本の読み手と作りて(仮)」

10 月下旬(金) 20：00-21：00 開催 前田善志（予定）

第 13 回色いろサロン「子どもと造形教育」（仮）

12 月下旬(金) 20：00-21：00 開催 こまちだたまお（予定）

第 14 回色いろサロン

3 月下旬(金) 20：00-21：00 開催予定

(2) 教材部会

①「色彩ワークショップ」第 2 弾のとして幼児を対象とした副読本「はじめての色彩」の企画を引き続き進める。

進捗：4 月 1 日メール会議、4 月 9 日、5 月 28 日麹町 MR にて対面打合せを実施

参加者：茂木会長・松家雄一氏・島田理事・赤木副会長・大内

②新企画「インクルーシブ色彩学習ワークブック」の制作について検討を進める。

(3) 企画委員会

特別イベント見学会およびオンライン研修会の企画について検討する。

(4) 広報委員会

HP の更新を適宜実施

5.会議

定例理事会を 2 回（オンラインやメールによる理事会を含む）、他に必要に応じてメールによる臨時理事会を開催する。

6.その他

①日本色彩研究所主催セミナー「CMF 入門講座&演習(講師：安岡義彦)」の後援名義使用許可
一般：6000 円、色彩教育研究会会員：4000 円、学生:3000 円

②会員獲得に向けた活動を行う。

③関連学協会との連携を深め、会の活動を広く周知させる。

2025年度 日本色彩教育研究会 予算書(案)
(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. 収入の部

単位：円

	本年度	前年度	差 異	備 考
会費	500,000	455,000	45,000	現在正会員数83名、準会員5名 85名×5000=425,000円、 1000円×5名=5000円
賛助会費	1,120,000	620,000	500,000	日本色研事業100万(2年分)、日本文 教出版1万、色彩研究所10万、秀学
研修会参加費	100,000	100,000	0	3,000円×20=60,000円、学生1,500 ×10名=15,000円、一般5000円×5
イベント企画参加費	12,500	12,500	0	会員10名×500円、一般5名×1500
色いろサロン(カラーサークル) 参加費	10,000	20,000	▲ 10,000	年4回開催、一般1000円×20名
販売収入	3,000	3,000	0	機関誌1部3000円
広告掲載料	20,000	20,000	0	機関誌広告掲載 賛助会員2件(半 ページ)
雑収入	1,500	20	1,480	受取利息 三菱UFJ銀行
当期収入合計(A)	1,767,000	1,230,520	536,480	
前期繰越金	3,476,643	3,430,091	46,552	
収入合計(B)	5,243,643	4,660,611	583,032	

2. 支出の部

単位：円

	本年度	前年度	差 異	備 考
事業費	1,180,000	1,130,000	50,000	
機関誌等発行費	500,000	450,000	50,000	色彩教育Vol.43原稿謝金の残金。色 彩教育Vol.44製作費、発送費など
研修会開催費 中央研	150,000	150,000	0	研修会と総会はZoom併用開催、メー ルとHPで告知 会場費(日芸):30000円
イベント企画開催費	50,000	50,000	0	HPとメールで告知
色いろサロン開催費	20,000	20,000	0	外部講師5000円×4名
支部研修会助成費	150,000	150,000	0	九州地区150000円
委員会活動費	310,000	310,000	0	企画・広報・教材 各2万円 「幼児の色彩」・・200000円 「インクルーシブワーク教材」・・50000
広報費	0	0	0	HPサーバー使用料。 R4年度に2026.3まで使用料支払済 以降3年契約で71280円(23760/年)。 1年契約26000円
管理費	30,000	34,000	▲ 4,000	
印刷費	10,000	10,000	0	
運搬通信費	1,000	5,000	▲ 4,000	通信事務連絡、宅急便送料、振込手 数料、切手代等
会議費	10,000	10,000	0	理事会はZOOM。事務局会議等も メールおよびZOOM開催
事務局交通費	2,000	2,000	0	事務局交通費
備品消耗品費	1,000	1,000	0	
委託作業費	6,000	6,000	0	事務会計処理代・会費請求・機関誌 発送・名簿管理
雑費	0	0	0	
予備費	15,000	15,000	0	慶弔費等
当期支出合計(C)	1,225,000	1,179,000	46,000	
当期収支差額(A)-(C)	542,000	51,520	490,480	
次期繰越収支差額(B)-(C)	4,018,643	3,481,611	537,032	
合 計	5,243,643	4,660,611	583,032	

第48回九州色彩教育研究会 予算 (令和7年5月12日)

※収入総額 ¥ 4 0 8 , 9 3 0

(収入内訳)

項 目	金 額	摘 要
繰 越 金	33,930	
会 費	225,000	4,500×50 人
材 料 費	0	
色研本部搬出金	150,000	
日本色紙協力金	0	
雑 収 入	0	
計	408,930	

※支出総額 ¥ 4 0 8 , 9 3 0

(支出内訳)

項 目	金 額	摘 要
講 師 等 謝 礼	90,000	講師 20,000×2 名, 50,000×1 名
同 上 旅 費	40,000	
同 上 宿 泊 費	0	
会 場 費	20,000	中村学園大学
教材 用具 材料 等 費	20,000	トータルカラー・カラードフォーム・配色カード等
会 議 費	20,000	
印 刷 費	10,000	案内状 チラシ
郵 送 費	20,000	郵便切手・宅急便 他
準 備 費	20,000	電話代・記録用紙・封筒代 他
実 行 委 員 旅 費	100,000	実行委員旅費 数回分
事 務 局 費	50,000	会長手当 事務局長 事務局
雑 費	5,000	
予 備 費	13,930	
計	408,930	

□第4号議案 その他

1. 夏季研修会及び特別見学会などについて

(1) 本部夏期研修会 対面のみ

第75回本部研修会：テーマ「生成AIを用いた活用事例と今後」（仮）

2025年8月31日（日）日本大学藝術学部

「生成AIを活用した美術・図画工作授業（仮称）」豊岡大画（太田市立城東中学校）

「AI等をどのように教育に取り入れるか（仮称）」久保田晃弘（多摩美術大学情報デザイン学科教授）

6月16日に原稿等入手予定

(2) 九州色彩教育研究会

第48回九州色彩教育研究会：テーマ「色彩モノ語り」（仮）

2025年8月20日（水）中村大学6号館

テーマ「色彩モノ語り」

講師：川村あい（純真大学）、吉川暢子（香川大学）、毛利一枝（装幀デザイナー）

・・・別添「第48回色彩研究会運営部会議.pdf」パンフレット参照

(3) 特別イベント・見学会

2. 刊行図書企画について

(1) 「色彩ワークショップ」第2弾として幼児を対象とした副読本「はじめての色彩（仮）」の企画を引き続き進める。

(2) 「インクルーシブ教材作成」について

引き続き検討を進める。

3. 会の活性化について

4. その他

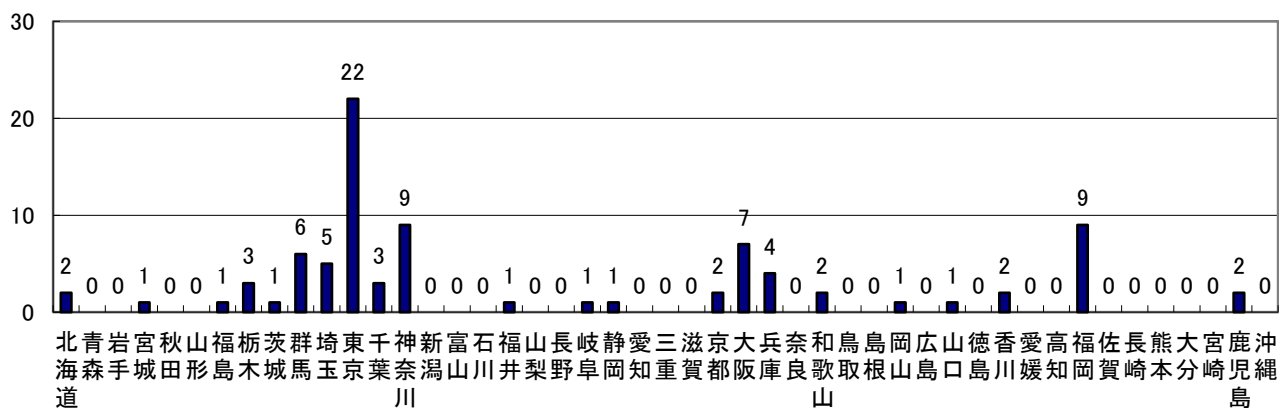
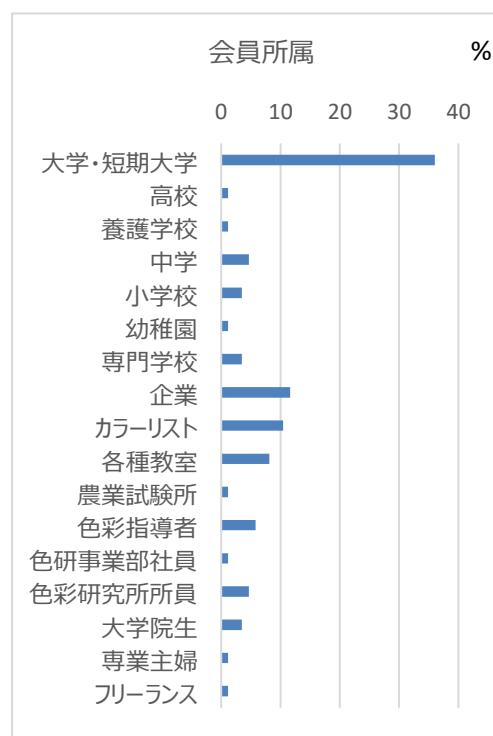
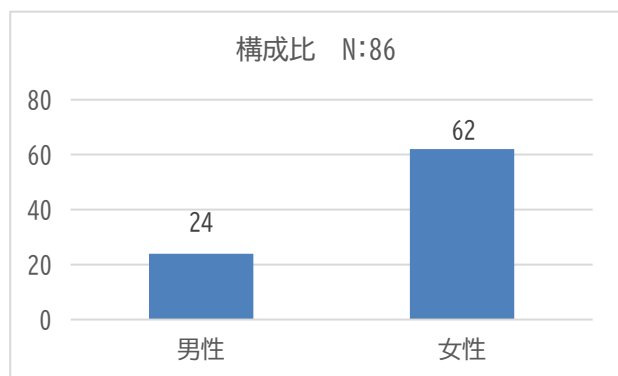
< 会勢状況 >

(2025 年 5 月 20 日現在)

会員数:86 名 (一般会員:83 名、準会員:3 名)

賛助会員(企業 4 社)

- ・日本色研事業株式会社(50 口)
- ・一般財団法人日本色彩研究所(10 口)
- ・日本文教出版株式会社(1 口)
- ・株式会社秀学社(1 口)



□理事名簿

役職	氏 名	所 属
会長	茂木 一司	跡見学園女子大学 文学部人文学科 教授
副会長	赤木 重文	(一財)日本色彩研究所
事務局長	名取 和幸	(一財)日本色彩研究所
	穴澤 秀隆	國學院大學栃木短期大学 講師
	井上昌樹	育英短期大学 専任講師
事務局	大内 啓子	(一財)日本色彩研究所
	大橋 功	和歌山信愛大学 教育学部 教授
	笠原 広一	東京学芸大学 准教授
九州支部代表	香月 秀子	福岡市立警固中学校 教諭
	郡司 明子	群馬大学 共同教育学部 教授
事務局	佐々木 三公子	(一財)日本色彩研究所
	島田 由紀子	國學院大學 人間開発学部 教授
	高橋 延昌	会津大学短期大学部 教授
	竹内とも子	新宿区立柏木小学校
	竹丸 草子	アーツカウンシル東京
	手塚 千尋	明治学院大学 心理学部教育発達学科 准教授
	中島 千絵	玉川大学 芸術学部アート・デザイン学科 教授
	名取 初穂	國學院大學栃木短期大学 人間教育学科 教授
	西村 德行	東京学芸大学教職大学院 教授
	宮野 周	文教大学 教育学部発達教育課程 准教授
	茂木 克浩	足利短期大学 専任講師
	森 香織	日本大学 芸術学部デザイン学科 教授
九州支部	吉川 暢子	香川大学 教育学部 教授
監事	松田 陽子	Colour Institute MeMe 代表
監事	新関 伸也	東海大学児童教育学部 教授

本部事務局	色彩教育研究会・ 本部事務局	埼玉県さいたま市岩槻区上野 4-6-23 (東京都千代田区麹町 4-7-5 麹町 MR)	048-794-3817 (03-6261-0210)
九州支部	色彩教育研究会九州 事務局	福岡県福岡市中央区白金 2-11-14	092-531-1717

日本色彩教育研究会会則

第1条（名称） 本会は、日本色彩教育研究会と称し、英語名称を Japan Association of Color Education（略称 JACE）とする。

第2条（事務所） 本会は、事務局を一般財団法人日本色彩研究所（埼玉県さいたま市岩槻区上野4-6-23）内に置く。

第3条（目的） 本会は、広く色彩教育に関する研究を振興し、その普及・発展を図ることを目的とする。

第4条（事業） 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 色彩教育に関する研究・成果の公表及び研究の助成
- (2) 研修会、講演会、研究発表会などの開催
- (3) 機関紙「色彩教育」、ニュース「カラーサークル」等の発行
- (4) 内外の関連学術団体との交流
- (5) その他、本会の目的達成のために必要な事業

第5条（会員及び総会） 本会の会員は、次の4種とする。

- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して入会申込書を提出し、理事会の承認を得た者とする。
- (2) 名誉会員は、本会に功労のあった者を理事会の議を経て決める。会費は不要とする。名誉会員の選任に関する規程は別に定める。
- (3) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、本会の事業を賛助するため、賛助会費一口以上を納める者または法人とする。
- (4) 準会員は、本会の目的に賛同し、入会申込書を学生証の写し、もしくは在学証明書を添えて提出し、理事会の承認を得た者とする。

2 会員総会を毎事業年度1回開催する。

第6条（役員の種類、定数及び任期） 本会に次の役員を置く。

- (1) 理事 10 名以上 25 名以内。内 1 名を会長、1 名を副会長、1 名を常務理事、及び第 9 条に定める支部代表理事若干名とする。
- (2) 監事 2 名

(3) 役員の任期は 3 年とする。ただし重任は妨げないものとする。欠員補充によって就任した役員の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。

第7条（役員の選任、職務等） 役員の選任及び職務は次のとおりとする。

- (1) 理事は、総会員の推薦を含めて理事会案を提案し、総会の承認を得るものとする。
- (2) 会長、副会長及び常務理事は理事のなかから互選により選任する。
- (3) 会長は本会を代表し、会務を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。常務理事は事務を総括する。
- (4) 監事は、理事会において選任し、本会の事業および会計の監査に当たる。

第8条（理事会） 理事会は、通常の理事会及び臨時理事会の2種とする。

2 理事会は会長が招集し、議長となる。

3 通常理事会は、年 2 回開催し、研究、事業、予算、決算の報告並びに決議、役員の選出、会則の改正、その他必要事項の決議を行う。

4 臨時理事会は、理事の請求があったとき、もしくは会長の発議によって、会長が開催を決定する。臨時理事会は、電子媒体による投票等に代えることができる。

5 決議は理事の過半数が出席し、その過半数をもって決する。

第9条（支部） 必要な地区に支部を置くことができる。

2 支部設立に当たっては次の条件を満たしていることとする。

(1) 当該地区在住の会員 10 名以上の賛同が得られていること。

(2) 地域に根ざした色彩教育の実践の研究発表等、及び研修会を定期開催（年 1 回以上）するための運営母体として組織されていること。

3 支部には支部長 1 名を置く。支部長は、支部所属の会員のうちから選出し、理事会の承認を経て支部代表理事とする。支部長は支部を代表する。

第 10 条 （事務局） 本会に、その事務を処理するために事務局を置き常務理事を事務局長とする。

第 11 条 （事業年度） 本会の事業年度は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

第 12 条 （会則の変更） この会則は理事会の議を経て、総会の決議によって変更することができる。

附則

1 入会手続き

入会を希望する者は所定の入会申込書に年会費を添えて申し込むものとする。

2 退会は次の 3 項によって理事会で審議し決定する。

a.会費を 2 年間滞納した者

b.会の名誉を毀損した者

c.退会を申し出た者

3 会費

正会員の年会費は、5,000 円とする。

準会員の年会費は、1,000 円とする。

賛助会員の年会費は一口 1 万円とする。

平成 17 年 7 月一部改正

平成 23 年 8 月一部改正

平成 23 年 9 月一部改正

平成 24 年 3 月 31 日一部変更（改正）

平成 24 年 4 月 1 日施行

平成 24 年 5 月 27 日一部改正

平成 29 年 6 月 18 日一部改正

令和元年 5 月 11 日一部改正

第48回 九州色彩教育研究会

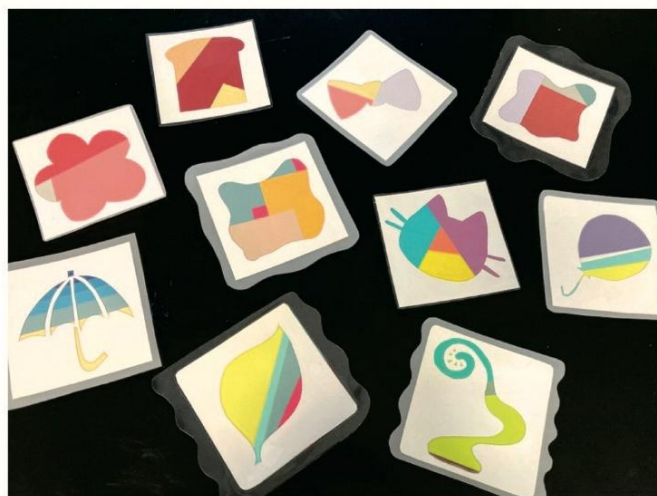
テーマ 色彩モノ語り

参加者募集

申込締切 7/28(月)

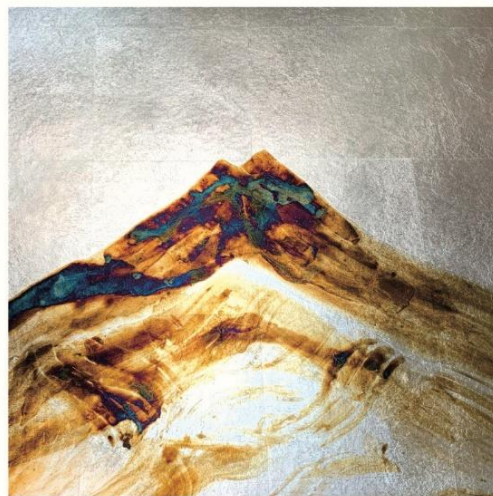
講座1 色の配色コースター

講師 | 吉川 暢子 (香川大学 教授)



講座2 日本画の技法「^{やきはく}焼箔」体験

講師 | 川村 愛 (日本画家)

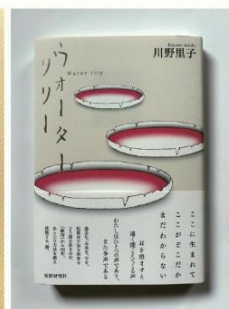


特別公演

「装幀が語る形や色」 講師 | 毛利 一枝 (装幀家)



装幀とは、本の表紙、カバー、帯、扉などをデザインし、造本に必要な紙質、色なども決め、本という立体にする仕事です。特別公演では、装幀家としてご活躍されている毛利一枝氏を招聘し、装幀の歴史やこれまでに携わった装幀のお仕事、どのようにアイデアを考えているのかなどさまざまな話をうかがいます。チラシやポスターといった平面的なグラフィックとは違う立体的な「本」を、どのようにデザインするのか、ぜひご聴講ください。



毛利氏が装幀をした書籍たち

2025年 8月20日(水)

講座1・2 10:00-13:30

特別公演 13:40-14:40 ※特別公演のみの参加も可能です

中村学園大学 6号館

福岡市城南区別府5丁目11-6

対象 | 幼・保・小・中・高特別支援学校の教員および教育関係、色彩・デザインに興味のある方

参加費 | 一般 4,500 円 / 会員・学生 3,000 円 / 特別公演のみ参加 1,000 円

プログラム

2025年8月20日(水)9:40-15:00

9:10- 受付
9:40- 開講式

10:00-10:50 講座 1 色の配色コースター

講師 | 吉川 暢子 (よしかわ のぶこ / 香川大学 教授)
配色とは色と色の組み合わせです。配色によってものの見方や印象が変化します。この講座では配色の基本などを学びながらトータルカラーを使って色を組み合わせます。素敵な色で配色した自分のコースターをつくりましょう！

11:00-12:00 講座 2 日本画の技法「焼箔」体験

講師 | 川村 愛 (かわむら あい / 日本画家)
焼箔は、銀箔と硫黄を反応させて色を変える日本画の伝統技法です。基本の工程を体験し、小作品を制作します。

12:00-13:00 昼食

13:00-13:30 講座2のつづき

13:40-14:40 特別公演「装丁が語る形や色」

講師 | 毛利 一枝 (もうり かずえ / 装幀家)

14:40- 閉講式

参加費

当日、会場受付にてお支払いください。※現金のみの対応となります。

一般 4,500 円(材料費込み) | 会員・学生 3,000 円(材料費込み)

特別公演のみ参加 1,000 円

持参物

カッター・はさみ・のり

申込方法

FAX または QR コードにてお申し込みください。申込締切 7/28 (月)

※定員 50 名になり次第、締め切らせていただきます。

FAX 下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAX 092-522-0280 まで送信してください。受理状況は、FAX か電話でご連絡します。

QRコード 右の QR コードを読み取り、フォーマットにてお申し込みください。受理状況は、メールにてご連絡します。

九州色彩教育研究会参加申し込みフォーム ▶ 

講師紹介

特別公演「装幀が語る形や色」13:40-14:40 ※特別公演のみの聴講参加も可能です

毛利一枝

装幀家。福岡市在住。

これまでに手掛けた装幀は、『阿部謹也著作集』(筑摩書房)、『私の日本地図・全 15 巻』宮本常一(未来社)、『逝きし世の面影』渡辺京二(葦書房)、『五里霧』大西巨人(講談社)、『ベシワールにて』中村哲(石風社)、『屋根屋』村田喜代子(講談社)、『花いちもんめ』石牟礼道子(弦書房)、『みんな忘れた』野見山暁治(平凡社)、『溶ける、目覚まし時計』北川透(思潮社)、『ターミナル』平田俊子(思潮社)、『ウォーターリリー』川野里子(短歌研究社)、『時間の神の蝸牛』渡辺松男(書肆侃侃房)ほか多数。

1995 年頃より写真を撮影始める。『現代詩手帖』(思潮社) 2012 年～2016 年、写真での表紙装丁。西日本新聞に 2010 年より『この世ランドの眺め』(『ぶらぶら歩いてこの世ランド』) 村田喜代子エッセイと写真で連載。共著『読むことの力』(講談社選書メチエ 293)。

会場

中村学園大学 6 号館

福岡県福岡市城南区別府5丁目 11-6

地下鉄またはバスをご利用ください。駐車場はありません。
お車でお越しの場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。



第48回 九州色彩教育研究会 参加申込書

送付先FAX 092-522-0280

ふりがな 氏 名		ふりがな 勤務先	
住 所 連絡先	〒	住 所 連絡先	〒
	TEL		TEL
	FAX		FAX
※特別公演のみ参加 ☒ チェックしてください	本研究会へのご参加 [] 回目	通信欄 ※事務局で記入します	受理しました 受付番号 [] 番
☐			定員に達したため 受理できませんでした ☐

お問い合わせ | 日本色彩教育研究会 九州支部 TEL : 092-531-1717

〒810-0012 福岡市中央区白金 2-11-15 日本色研九州営業所内



日本色彩教育研究会
Japan Association of Color Education



九州色彩教育研究会 Instagram では
研究会の情報を発信しています。